

平成 27 年 2 月 2 日

一般社団法人日本病院会 御中

厚生労働省保険局医療課

「重症度、医療・看護必要度等に関する調査」へのご協力をお願い

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より医療保険行政の適切な運営につきまして、特段のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、今般、「重症度、医療・看護必要度等に関する調査」を実施することとなりました。本調査は、重症度、医療・看護必要度の評価項目・判定基準等の見直し、評価実施における医療機関の負担軽減策、適切な看護配置マネジメントへの活用方法等の検討を進めるための基礎資料を得ることを目的としております。

本調査では、DPC 対象病院から、DPC 算定病床（入院基本料、特定集中治療室管理料、ハイケアユニット入院医療管理料を算定する病床）の入院患者について、重症度、医療・看護必要度の情報や、DPC データ等をご提供いただきたいと考えております。

つきましては、2月初旬に、DPC 対象病院のうち約 3 分の 1 を抽出した約 500 医療機関を対象に、委託先の「みずほ情報総研株式会社」から、調査協力依頼を送付いたします。

ご多忙の折、大変恐縮ではございますが、貴団体におかれては、本調査の意義をご理解いただき、対象となった医療機関にご参加いただけますよう、是非ともご協力を賜りますようお願い申し上げます。

謹白